

項目名	公共工事のコスト縮減		
大綱要旨	「適切な施工品質の確保」といった観点から、これまでの検査体制に加え、工事の中間時における検査回数等の見直しを図り、また、よりの確な工事成績評定を行うことに努め、公共工事におけるトータル的なコスト縮減に資する。		
改革内容	これまでの縮減施策を定着させ、新たな工事の時間的コストの低減、ライフサイクルコストの低減、社会的コストの低減等を内容とする「新行動計画」を策定する。		
改革効果	これまでの工事コストに傾注した低減から、先を見据えた幅広い視野での総合的縮減の体制づくり		
実施計画	年度	着手・実施	詳細内容
	14年度		
	15年度	着手 実施	公共工事のコスト縮減を図るため、一定規模の設計について設計前の協議を行う。その詳細について定める要綱を策定する。 公共工事コスト縮減対策に関する「新行動計画」を策定する。
	16年度		「新行動計画」を実効性の高いものとするため、設計前の協議を充実させコスト意識の高揚に努める。
	17年度		コスト意識の醸成